



上野原縄文の森
開園15周年記念

縄文ワールド かごしま

第49回企画展

2017.

7/14 金

11/5 日

カメコ遺跡(伊仙町)

町田堀遺跡(鹿屋市)

上野原遺跡(霧島市)

開園15周年を記念して、県立埋蔵文化財センターの膨大な所蔵資料の中から、鹿児島県の縄文時代を象徴する資料を紹介します。

また、平成28年度に発掘調査等を行った遺跡の中から、注目される成果についても紹介します。

企画展講演会

第1回 8月19日 日 13:30~15:00
内容: 縄文時代草創期・早期のかごしま
縄文時代前期~晩期のかごしま

第2回 9月16日 日 13:30~15:00
内容: 木佐木原遺跡(始良市)の調査成果
(各回共通) 小牧遺跡(鹿屋市)の調査成果

講師 県立埋蔵文化財センター及び(公財)埋蔵文化財調査センター 職員
場所 展示館多目的ルーム **定員** 各回80人程度(要事前申込み)
資料代 100円

※講演終了後、希望者を対象に企画展示室で講師によるギャラリートークを行います。
(別途展示館利用料金が必要)

県内にお住まいの70歳以上の方は、4月から入館料が無料になりました。 ※年齢等を確認できる書類が必要です。

夏休み
企画

※夏休み企画の参加は
有料入館者に限ります。

1 あなたならどう使う?
縄文人の道具

縄文人は展示されている道具をどう使った
のかな?考えてみよう!



2 縄文人なりきり土器作り
夏休みの自由研究にも役立ちます。

日時 8月の毎週日曜日 ※各回30分程度
①10:20~ ②14:20~

定員 各回10人程度(先着順)



公益財団法人 鹿児島県文化振興財団

上野原縄文の森

〒899-4318 鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森1番1号
TEL:0995-48-5701 FAX:0995-48-5704

■開園時間 午前9時~午後5時
■休園日 毎週月曜日(休日に当たる場合はその翌日)
■利用料金 小・中学生 150円(120円)
高・大学生 210円(160円)
大人 310円(240円)
()は20人以上の団体料金

■主催 上野原縄文の森
■共催 鹿児島県立埋蔵文化財センター、(公財)埋蔵文化財調査センター
■後援 南日本新聞社、NHK鹿児島放送局、MBC南日本放送、
KTS鹿児島テレビ、KKB鹿児島放送、KYT鹿児島読売テレビ、
朝日新聞社

上野原縄文の森

検索



上野原縄文の森
開園15周年記念

第49回企画展

縄文ワールド かごしま

2017. 7/14 金 ▶ 11/5 日

第1章 縄文文化の先進地

- 第1節 草創期 ～縄文文化の始まり～ (約16,000年前～)
- 第2節 早期前半 ～集落の発達と「貝文」土器～ (約11,000年前～)
- 第3節 早期後半 ～華やかな土器文化と精神文化～ (約8,000年前～)

定塚遺跡遠景(曾於市)

第2章 縄文文化と火山活動

- 第1節 前期 ～鬼界カルデラの大噴火後の縄文文化～ (約7,300年前～)
- 第2節 中期 ～交流を始める縄文文化～ (約4,800年前～)

天神段遺跡(大崎町)

上水流遺跡遠景(南さつま市)

第3章 縄文文化の広がり

- 第1節 後期 ～拡大する縄文文化の交流～ (約4,200年前～)
- 第2節 晩期 ～農耕のはじまり～ (約3,000年前～)

大坪遺跡遠景(出水市)

当園常設展示においては、上野原遺跡の出土資料を中心に南九州の縄文時代の暮らしを紹介しています。

開園から15年が経過し、上野原遺跡の発見を契機として、新たに発掘調査された縄文遺跡も数多く加わり、様々な成果が得られました。

さらに、「河口コレクション」も加わり貝塚等の出土資料も充実してきました。

今回の企画展では、開園15周年を記念して、県立埋蔵文化財センターが所蔵する膨大な資料の中から、鹿児島県の縄文時代を象徴する資料を抽出して最新の縄文時代像を紹介します。

併せて、平成28年度に発掘調査や整理作業・報告書刊行を行った遺跡の中から、特に注目される成果について展示します。

三角山遺跡(中種子町)
県指定文化財

大坪遺跡(出水市)

企画展ギャラリートーク

企画展開催中に展示の解説を行います。

日時／開催中の第1・第3日曜日
(10:30～, 14:30～)

会場／企画展示室 *各回30分程度

展示のポイントを
縄文の森キャラクター
「じょうもんくん」
が紹介します!



鹿児島県上野原縄文の森

霧島市国分上野原縄文の森1番1号

